

百歳おめでとうおめでとう

金井綾子さん、塚原源一さん（お二人とも明治45年7月生）が百歳を迎えられました。いつまでもお元気で過ごしてください。

金井さんには、施設でのお祝い会の席上で、市長より祝詞とお祝いの品を贈呈しました。施設でぬりえ、カラオケなどを楽しみにしており、リハビリも積極的に行っているそうです。この日もご家族と施設のスツッフや利用者仲間を迎えられ、ご自身で元気な大きな声でしっかりとあいさつをされていました。



金井綾子さん

塚原さんには、ご家族と施設のスツッフが見守る中、市長より祝詞とお祝いの品を贈呈しました。92歳まで自転車に乗っていたという塚原さんは、日頃から感謝の言葉を周りに絶やさないそうです。介護をする人も、それを聞くとお世話も苦にならず、ありがたい気持ちになるそうです。あたたかい笑顔に囲まれてのお祝いとなりました。



塚原源一さん

応援メッセージを届けました

市内で、心を豊かな子供たちを育てようと活動を続けているハートベリー（会長・土屋友里恵）が、7月30日（月）に亘理町を訪問しました。

5月に主催した「しもつけチャリティコンサート」で預かった支援金や参加者に書いて頂いた応援メッセージの寄せ書き旗、



小学生からの手紙などを渡すのが目的でした。

当日は、亘理町の岩城教育長や震災復興担当職員へ持参した支援金などを会員の子どもたちより手渡しました。また、仮設住宅地の集会場も訪問し、そこに住む子供たちが勉強などに使用する文房具も寄付してきました。土屋会長は「着実に復興が進んでいて、皆様の笑顔が震災に負けない前向きな力強さを感じた。自然がもたらす恐ろしさを伝える活動も必要である。」と語っていただきました。



生活学校やよい会が活躍

去る5月30日（水）、栃木県総合文化センターで開催された「消費者のつどい」において、平成24年度の消費生活功労者知事表彰の授与式が行われ、下野市生活学校やよい会会長の森田伊知子氏が個人の部を受賞しました。

また、同会では、会員の竹田あやこ氏が平成23年度あしたの日本を創る運動推進功労者表彰において内閣官房長官表彰を、同じく佐々木治子氏が平成23年度エイジレス賞・社会参加章において、内閣府特命担当大臣表彰をそれぞれ受賞しました。



写真左より森田さん、佐々木さん、竹田さん